

平成 20 年 10 月 3 日

財団法人大阪国際交流センター
情報企画部長 山内 善朗
TEL : 06-6772-6844

「平成 20 年度 第 3 回 地球市民トークプラザ」の参加者を募集します

(財)大阪国際交流センターは、市民の国際交流・国際協力に対する理解を深めることを目的に、「平成 20 年度 第 3 回 地球市民トークプラザ」を、平成 20 年 11 月 9 日(日)に開催し、参加者を募集します。

今回は、イスラム教徒・キリスト教徒・先住民族が混在し、しばしば戦闘の起こるフィリピン・ミンダナオ島で活動をされている「ミンダナオ子ども図書館」ディレクターの松居友さんを講師にお迎えし、「フィリピン・ミンダナオからの風～『ミンダナオ子ども図書館』の活動と軌跡～」と題し、活動を始めたきっかけや、活動の現状について、ビデオ映像を交えながらお話いただきます。

フィリピンの孤児施設で出会った貧しい子どもと若者たちのために生涯を捧げることを決意した松居さんは、「ミンダナオ子ども図書館」を設立、現地の子どもの支援活動を始められました。異文化、異宗教が混ざり合うこの地で、現地法に基づいた法人資格を持つ団体として活動を始めたきっかけや、現地の子ども達を支援する読み聞かせ活動、医療プロジェクトなど、現在の活動に関するお話を聞くとともに、ミンダナオの状況を通じて、“豊かな国”と言われる日本が抱える問題について考えます。

この事業は、当センターのボランティアグループ「地球市民 Good Idea 委員会」および「地球市民シニアボランティア」が、国際交流や国際協力をテーマに独自の視点で企画、運営しています。

記

- 1 日 時： 平成 20 年 11 月 9 日(日) 14:00～16:00 (開場 13:30)
- 2 会 場： 大阪国際交流センター 3階 銀杏(いちろう)
(大阪市天王寺区上本町 8-2-6)
- 3 講 師： 松居 友(ミンダナオ子ども図書館・ディレクター、日本文芸家協会会員)
- 4 内 容： 「フィリピン・ミンダナオからの風～『ミンダナオ子ども図書館』の活動と軌跡～」
- 5 参加費： 無料
- 6 定 員： 80 名(先着順。定員になり次第締切。結果は参加票の発送をもってかえさせていただきます。)
- 7 主 催： 財団法人大阪国際交流センター
- 8 企画・運営：地球市民 Good Idea 委員会
- 9 助 成： 財団法人三菱 UFJ 国際財団
- 10 参加方法： はがき、ファックス、Eメールのいずれかに、郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加希望人数を明記のうえ、下記申込先までお送りください。

問合せ先・申込先

財団法人 大阪国際交流センター 情報企画部 「第 3 回地球市民トークプラザ」係
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 8-2-6
電話: 06-6773-8182 ファックス: 06-6773-8421
Eメール: talk@ih-osaka.or.jp

～講師プロフィール～

松居 友 (まつい とも)

1953 年東京生まれ。上智大学文学部（ドイツ文学専攻）。同大学院修士。ザルツブルク大学留学後、福武書店（現ベネッセ）児童書部初代編集長となる。北海道に移住し評論、童話、絵本の執筆に専念。

北海道生活十年後、気持ちを切り替えようと、フィリピンの孤児施設に行く。貧しい子どもと若者たちを我が子と見なし、彼らのために生涯を捧げることを決意。

ダバオで現地語のビサヤ語を学んだのち、キダパワンに『ミンダナオ子ども図書館』を設立。現地法に基づいた法人資格にし、とりわけミンダナオでは貧しくマイノリティーであるモスリムの戦闘難民と山岳民族の子どもたちの心のケアと医療プロジェクトを始め、現在に至る。